

9

一郎さんが通う中学校の生活委員会では、生徒の通学時間を調べ、月間遅刻ゼロ運動の資料にしようと考えています。そこで、生活委員会の一郎さんと春子さんは、全校生徒240人を対象に、**通学時間についてのアンケート**を実施しました。春子さんは、実施したアンケートをもとに、通学時間について次のような表にまとめました。

通学時間のアンケートの結果

	平均値	中央値	最頻値	最大値	最小値
通学時間（分）	23.2	25	10	39	4

- (1) 春子さんが作った表から、**通学時間**について、正しく述べているものを、次の**ア**から**エ**までのの中から1つ選びなさい。

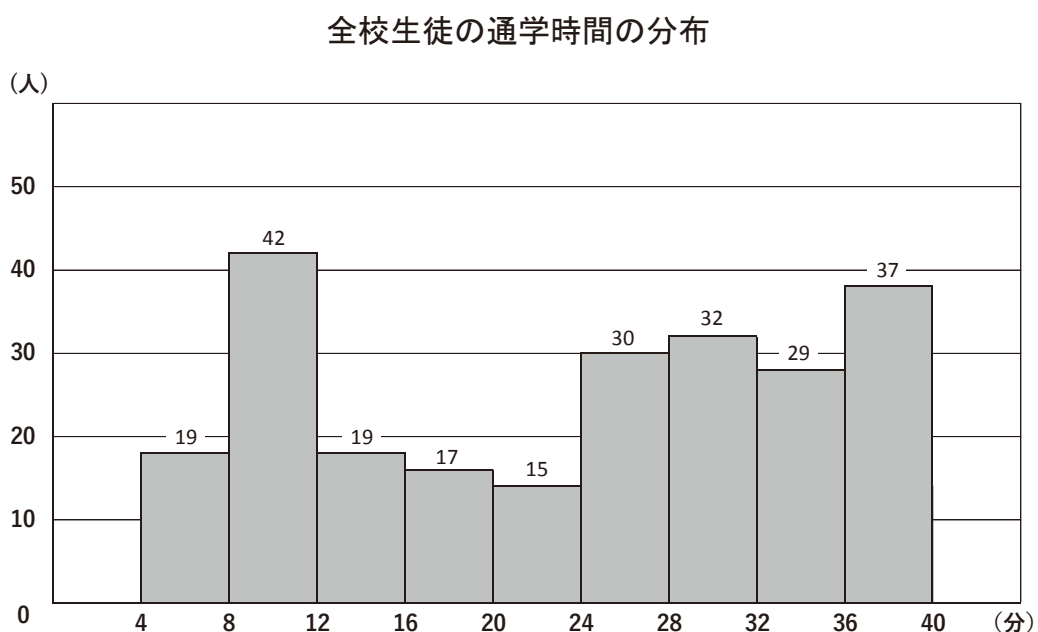
ア 240人のうち、120人の通学時間は23分以上である。

イ 240人のうち、通学時間が39分かかる生徒がもっとも多い。

ウ 240人の通学時間の分布の範囲は、35分である。

エ 240人の通学時間の合計は、6000分である。

- (2) 一郎さんは、**全校生徒の通学時間の分布**の様子を、次のようなヒストグラムにまとめました。一郎さんが作ったヒストグラムでは、例えば、通学時間が24分以上28分未満の生徒が30人いたことを表しています。



2人は、春子さんが作った表と一郎さんが作ったヒストグラムについて話合っています。

春子さん 「表に示したように、通学時間の平均値は23.2分だから、通学時間が23分くらいかかる生徒が多いと言えそうだね。」

一郎さん 「でも、ヒストグラムを見ると、通学時間が23分くらいの生徒が多いとは言えないのではないかな。」

一郎さんが作ったヒストグラムを見ると、春子さんの考えは適切でないことが分かります。その理由を、一郎さんが作ったヒストグラムの特徴をもとに説明しなさい。